

「有明工業高等専門学校ホームページ制作請負業務」事業審査基準

1. 採択案件の決定方法

提案された企画について審査を行い、得点が「最も高い者（契約提示額が予算額を上回る場合、その他契約条件に合致しないときは、次順位以降の高順位者）」を採択案件に決定する。

2. 審査方法

企画提案書に基づき、有明工業高等専門学校に設置される選定委員会において書類審査及びプレゼンテーション審査を実施する。必要に応じて、審査期間中に面接審査の実施並びに提案の詳細に関する追加資料の提出を求めることがある。

3. 書類審査

評価は、下記の各項目について次の評価基準による3段階評価とする。

なお、選定委員のうち、いずれかが「0点」を付けた場合、失格とする。

[評価基準]

- ・優れている = 3点
- ・普通 = 1点
- ・劣っている = 0点

[評価項目]

1. 事業実施主体に関する評価

- ①有明高専の教育方針や学校運営について知識・理解があること。
- ②本事業を効果的に実施するための技術力、ノウハウ及び実績（平成24～26年度の実績）を有していること。
- ③本事業を効果的に実施するための組織体制及び各メンバーの能力・実績を有していること。
- ④実績に対する導入効果が示されていること。
- ⑤財務状況の評価により経営基盤が確立していること。

2. 事業内容に関する評価

- ①事業達成の時期が公募要領と合致していること。
- ②仕様書「3. 事業の趣旨」に記載されている問題点の解決方法に具体性・実現性があること。
- ③要求仕様に対する提案が満たされていること。
- ④仕様書「4-3. 期待する効果」に対する提案の効果が期待できる内容になっていること。
- ⑤サーバのディスク容量、及び過去の稼働率が本校の運用レベルに適していること。

4. プレゼンテーション審査

評価は、下記の各項目について次の評価基準による3段階評価とする。

[評価基準]

- ・優れている = 10点
- ・普通 = 5点
- ・劣っている = 0点

[評価項目]

- 有明高専の魅力が伝わるか
- 入学志願者層の印象に残るか。
- 産学連携・共同研究を行う企業の印象に残るか。
- その他のターゲット層の印象に残るか。
- 迷わないで知りたい情報に素早くアクセスできる。
- 色合いのバランスがとれているか。
- レイアウトのバランスがとれているか。
- 専門知識を有しない教職員でも、マニュアルによりニュース・トピックスの更新が可能であるか。
- 保守サポート内容が充実しているか。
- その他の特筆事項 ()

5. 最終審査

書類審査、プレゼンテーション審査の得点合計が最も高い者を契約予定者として決定する。